

# 一強政権 異論に背向け

## 安全保障関連法案をめぐる 主な動き

2014年 安倍首相の閣内閣内「安全保障の法的  
5月15日 基盤の再構築に際する懇談会」が集団的  
自衛権の行使を容認することなどを求め  
た報告書を提出

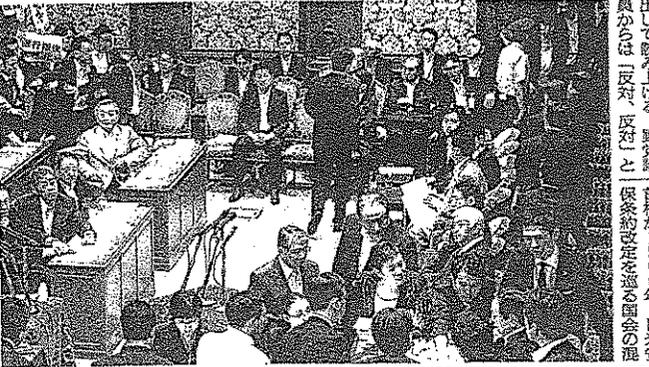
7月1日 閣議  
12月14日 衆院選  
2015年  
2月13日  
与党協議  
5月11日  
14日 閣議  
26日 衆院  
本会議  
6月4日  
教員法  
研究会  
22日  
通常国会  
7月15日  
16日  
衆議本会議で  
可決の予定  
9月27日 通常国会会期末

## ヤジ・威圧…強行の伏線 官邸幹部「成立すれば国民は舌を刺される」

国民の理解が進まないのも事実。安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。15日、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。15日、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。



「安全保障法制」の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。15日、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。



首相は、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。15日、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。

## 「違憲」指摘 最後まで釈明

「違憲」指摘 最後まで釈明。安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。15日、安全保障関連法案の強行の伏線が、官邸幹部の発言から伺える。

7/16  
T 李の日記